

2025 年度生 東北大学 履修証明プログラム

災害マネジメント人材養成プログラム 履修生募集要項

一次募集

Problem-Solving Oriented Training Program for Advanced Medical Personnel

コンダクター型災害保健医療人材の養成

～あらゆる災害、あらゆるフェーズ、あらゆる立場でマネジメントできる人材を養成～



目 次

災害マネジメント人材養成プログラム

- 1. プログラムの目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
- 2. 履修証明プログラムとは・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
- 3. プログラム修了後に身につく能力・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 4. 授業科目等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ページ

募集要項

- 1. 募集定員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 2. 対象者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 3. 履修期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 4. 修了要件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 5. 履修申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 6. 履修生選考、選考結果・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
- 7. 履修手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
- 8. 個人情報保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
- 9. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ

災害マネジメント人材養成プログラム

1. プログラムの目的

東日本大震災の経験や気候変動による環境変化の著しい世界情勢を踏まえると、我が国の災害医療において現在求められている医療人材とは、平時（準備期）から地震などの特定の災害だけでなく、災害の種類にかかわらず災害対応体制を整備し、かつ発災後は急性期のみならず慢性期まであらゆるフェーズで実効的に対応しうる人材です。すなわち、津波や地震などの自然災害のみならず、CBRNE（化学：Chemical、生物：Biological、放射性物質：Radiological、核：Nuclear、爆発物：Explosive）災害などの人為災害、中でも、福島原発事故に代表される R 災害に対しても平時からレジリエントな対応体制を構築し、発災後もすべてのフェーズでより適切に対応・マネジメントでき、急性期の応急的対応に加え、亜急性期以降の避難所避難者や域外避難者、被災地住民に対するメンタルを含むヘルスケアをより効率的に実行できる高度医療人が必要とされています。同時に、それらの活動を後方から効果的にサポートでき、様々な職種の多様な能力を取りまとめ、チームとして協働することにより効果的なアウトカムを引き出すことができる人材の養成が求められています。多くの自治体において「災害医療コーディネーター」制度が導入され、研修についてもテーマごと地域ごとに個別に行われてはいますが、体系化標準化されているとは言えないのが現状です。したがって、これらの実践的なスキルを身に付け、「コンダクター」として総合的なオペレーション能力があり、更に現状の課題を抽出して研究や次の災害への準備を進め、今後の我が国や世界の災害医療の向上に寄与することができる人材を養成することは、災害大国の我が国にとって喫緊の課題といえます。

そこで、本プログラムでは、自然災害、CBRNE 災害、それらを合わせた複合災害に対応でき、様々な職種とチームとして協働でき、他組織と連携し、急性期から慢性期にかけて現場でも後方でも機能する能力とレジリエンスを兼ね備えた「コンダクター型災害保健医療マネジメント人材」を養成します。

2. 履修証明プログラムとは

履修証明プログラムは、学校教育法に基づくものであり、大学としてのより積極的な社会貢献を促進するため、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を特別の課程として開設し、その修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書を交付します。

【参考】大学等の履修証明制度について（文部科学省ウェブサイト）

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/

3. プログラム修了後に身につく能力

多様な災害の様々な局面への対応の在り方、災害急性期の医療・保健対応だけでなく、慢

性期のヘルスケア（歯科、精神医学など）や特殊な災害（CBRNE）への対応を実践的に修得できます。さらに、災害を、地震、津波などの科学、備えと避難に関して科学的な視点で分析し、対応する能力が修得可能です。また、災害時における垂直連携、水平連携、IPE（多職種連携教育）などの有効な災害時連携スキルが修得できます。

4. 授業科目等

（1）必修科目

科目名		概要	時間数
災害保健医療トレーニング (合計 60 時間、一部録画配信)	災害急性期活動実習	災害や多数傷病者発生時の初期対応スキルを学ぶためのハンズオンセミナー。	8
	災害保健医療コーディネーション実習	災害保健医療調整本部内で、医療に関する調整業務や保健衛生に関する調整支援のためのコーディネートの実験を体験する。	8
	ロジスティックサポート実習	避難所アセスメントなどの情報管理、通信確保など、災害時に必要なロジスティック活動に関するハンズオンセミナー。	8
	災害メンタルケア実習	DPAT（災害派遣精神医療チーム）のトレーニングコースと PFA（psychological first aid：災害時の不安対応と心理的応急処置）を組み合わせたハンズオンセミナー。	8
	災害公衆衛生実習（*）	（*）と（**）は同時に開催する。人道支援の最低基準であるスフィアハンドブックや関連文書に基づき、急性期から復興期に至る被災者の健康管理の視点から、支援時や計画時の公衆衛生的留意点や実践時のポイントについて学ぶ。	8
	災害薬事実習	災害時の薬剤対応の原則や薬事トリアージ、薬剤師と他職種の連携のあり方等について学ぶハンズオンセミナー。	8
	CBRNE 対応実習	CBRNE（化学・生物・放射性物質・核・爆発物）災害対応、緊急被ばく医療などのあり方や方略を学ぶハンズオンセミナー。	12

(2) 選択必修科目（以下から 60 時間以上を選択して受講）

科目名		概要	時間数
災害保健医療セミナー (合計 52 時間、一部録画配信)	災害保健医療へのオリエンテーション	阪神大震災以降の我が国の災害保健医療の歴史について学ぶ。	4
	災害保健医療コーディネーションセミナー	災害保健医療本部において適切なコーディネーションを行うために必要な知識を獲得する。	8
	災害公衆衛生セミナー(**)	(*) と (**) は同時に開催する。人道支援の最低基準であるスフィアハンドブックや関連文書に基づき、急性期から復興期に至る被災者の健康管理の視点から、支援時や計画時の公衆衛生的留意点や実践時のポイントについて学ぶ。	8
	災害時組織対応セミナー	災害時に病院などの組織が適切に対応するための、平時からの備え（防災訓練、BCP）のあり方について学ぶ。	8
	災害派遣セミナー	災害発災時に、後方（非被災地）から被災地に救護班や DMAT を派遣するなどの支援活動に必要な知識、調整スキルを習得する。	8
	災害国際協力セミナー	国外の災害時における災害支援や防災への取り組みなど、国際協力活動に関する知識や経験を学ぶ。	8
	災害歯科学	災害時の歯科医療、歯科保健、歯科的身元確認など災害時における歯科学全般についての知識を習得する。	8
災害科学概論 (120 分講義 4 回、一部録画配信)		津波、地震などの災害に関する科学的な知識について学ぶ。	8
災害医学特論 (録画講義：90 分講義 13 回)		・災害による病院機能喪失時の医療者の対応 ・受け入れてわかった災害医療に必要なこと ・災害医学概論と災害医学のウツタイン様式 ・東日本大震災の医療支援における臨床検査の役割 ・放射線被ばくと人体への影響 ・東京電力福島第一原発事故への医療対応 ・東日本大震災時の東北大学病院の現状と対応および看護部の活動 など 13 回	19.5

募集要項

1. 一次募集定員（2025 年度生）

5 名

（一次募集で定員に達した場合は、二次募集を行わないことがあります。）

2. 対象者

以下の条件を全て満たす者。

（1）高等学校を卒業した者

（2）医師、歯科医師、看護師、薬剤師の資格を有する者、又はその他医療職（医療関連行政職、病院職員など）に従事する者

3. 履修期間

2025 年 4 月～2027 年 3 月の原則 2 年間とします。

4. 修了要件

以下の要件を全て満たすこと。

（1）所定の履修科目 120 時間を修了すること。

（2）「コンダクター型災害保健医療人材の養成」プログラムに設置されるプログラム運営委員会で認定を受けること。

5. 履修申請

（1）申請書類等

①履修証明プログラム受講申込書（※1）

②履修希望届（※2）

③履修希望理由及び活動実績（※3）

④最終学歴の次のいずれか一つ

・卒業証書の写し ・卒業証明書 ・学位記の写し ・修了証明書 等

（※1）、（※2）及び（※3）の様式は「コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」ウェブサイトからダウンロード願います。

（ウェブサイト：<https://www.dcmd.hosp.tohoku.ac.jp/>）

（2）一次募集申請期間

2025 年 1 月 20 日（月）から 2025 年 3 月 28 日（金）17 時まで（必着）

（注意）申請期間を過ぎて届いた申請書は受理できませんので、郵便等の発送時には十分に考慮してください。

（3）申請書類等の提出方法及び提出先

申請書類等を封筒に入れ、必ず書留郵便にて、上記「（2）申請期間」内に必着

するように送付してください。

【提出先】

〒980 - 8574

宮城県仙台市青葉区星陵町 1 番 1 号

東北大学病院総合地域医療教育支援部内

コンダクター型災害保健医療人材養成プログラム事務局

(TEL : 022-717-7587)

(4) 注意事項

- ①申請書類の提出は、書留による郵送に限ります。
- ②申請書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ③申請書類提出後は、申請書類の返却及び「連絡先」以外の記載事項の変更は認めません。
- ④申請書類に虚偽の記載内容があった場合には、履修開始後でも履修許可を取り消すことがあります。
- ⑤障がい等を有する本プログラム履修希望者で、履修上特別の配慮を必要とする場合は、申請期間前に東北大学病院総合地域医療教育支援部コンダクター型災害保健医療マネジメント人材養成プログラム事務局に申し出てください。

6. 履修生選考、選考結果

提出された申請書類等を審査して決定いたします。

職種、経験年数、学会や社会における活動及び災害医療活動実績等により履修生の選考を行います。

2025 年 4 月中旬頃までに選考結果を通知いたします。これらに関する電話等による問合せには一切応じませんので、予めご了承ください。

7. 履修手続

(1) 手続日時

履修手続き書類等送付時にお知らせします。

(2) 履修証明プログラム受講料

2025 年 4 月から 2027 年 3 月までの 2 年間 : 60,000 円

なお、受講料納入手続きは、選考結果通知時に、履修が決定した方にお知らせします。

8. 個人情報保護

申請に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、履修生選考、選考結果、履修手続及び履修生の履修管理業務、その他これらに付随する業務のみを行うために本学において使用します。

また、取得した個人情報は適切に管理し、使用目的以外には使用しません。

9. その他

(1) 履修生の身分

履修証明制度は、社会人等の学生以外の者を対象として開設するものとされており
ます。

大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なるものであり、東北大学学生としての身分は付与されませんので、
ご注意ください。

(2) スクーリング時の駐車場

本プログラムでは、座学のほかプログラムの中で実技実習を実施する科目等
があります。座学及び実技実習を実施する会場には駐車場は設けておりませんので、
公共交通機関をご利用願います。

(3) 履修生における注意事項（秘密保持、コンテンツ等無断転用等）

①履修生として知り得た秘密を漏らすことは禁止します。履修修了後も同様とし
ます。

②e-learning コンテンツを複製、二次利用、公開、無断送信等これらに類する行為
を禁止します。また、画面のキャプチャ、コンテンツ音声録画などの保存について
も認められません。

③講義中の録音、実習風景の撮影（SNS 等への使用等）は禁止します。

④プログラム履修に伴い発行される東北大学 ID、パスワード等の情報管理は適切
に行い、履修生本人以外には知られることがないように十分に注意してくださ
い。

(4) パソコン

本プログラムでは、ISTU/DC システム（ISTU on the Digital Campus システ
ム、通称 ISTU）において、e-learning を使用し、主に座学におけるカリキュラム
を遠隔地においても履修可能となるよう、コンテンツ等の充実に努めております。

この e-learning を聴講する際に必要な東北大 ID 等は発行しますが、履修に必要
なパソコンの貸出しは行っておりませんので、予め各自で準備願います。

なお、東北大 ID 等は履修生の責任において適切に管理願います。

【ISTU 環境】

デバイス	PC・タブレット・スマートフォン
OS・ブラウザ	Windows 上の Microsoft Edge、Google Chrome MacOS 上の Safari、Google Chrome iOS 上の標準ブラウザ Android 上の Google Chrome



【お問合せ先】

東北大学病院 総合地域医療教育支援部
コンダクター型災害保健医療人材養成プログラム事務局
〒980 - 8574
宮城県仙台市青葉区星陵町 1 番 1 号
TEL : 022-717-7587 FAX : 022-717-7508
e-mail : administ@soushin.hosp.tohoku.ac.jp